



日本JCシニア・クラブ

SENIOR CLUB

# 地域貢献と現役の後方支援を通じ 生涯JAYCEEとして輝き続ける



(右) 合同例会での吉長公士シニア会長のご挨拶。  
(左) 合同例会にて初代理事長でもある八坂恭介杵築市長のご挨拶。

杵築JCは、1985年7月7日に初代・八坂恭介理事長を始めとする55名の有志により創立されました。姉妹JCは長崎ブロック・北松浦JCで九州の西と東で情報交換などしています。

杵築市は緑豊かな山間地域と別府湾や伊予灘を臨む海岸地域を併せもち、市の中心部は江戸時代より譜代「松平」氏3万2千石の城下町として栄えています。武家屋敷や石畳の坂道など往時の面影を色濃く残した町並みが保存されており、「九州豊後路の小京都坂道の城下町 杵築」の愛称で親しまれる、自然風土に恵まれたまちです。

また、この地域は古来国東半島にあった山岳信仰が近隣の宇佐神宮を中心とする八幡信仰と融合した結果、神仏習合の独特な山岳仏教文化が形成されており、この珍しい文化を残す国東半島



壁には会頭や地区会長などのサインがびっしりの杵築JCの秘密基地にて。左より吉長シニア会長、下村理事長、小山田専務理事、藤本幹事長。

を世界遺産へという活動も行なわれています。その他、先哲としては天文学者の麻田剛立や東京法学社(後の政法大学)を設立した金丸鉄、第53代衆議院議長を歴任した綾部健太郎や第2次世界大戦中に外務大臣を務め、政府全権としてポツダム宣言に調印した重光葵などがいます。

杵築JCシニア会は、吉長公士会長(8代)と藤本二郎幹事長(16代)を中心に「現役の後方支援と家族的な和」をモットーに活動し、現在56名が在籍しています。主な活動は1月の新年総会と現役の開催する例会(1月新年総会・7月創立記念・9月総会・12月卒業)に参加する後方支援です。その他には創立2年目に開催した「北前船」の寄港をメインとする「豊の国海の祭典イン



初めての創立記念合同例会集合写真。

城下町杵築」を礎に、現在は杵築を代表するイベントに成長した「きつきお城まつり」に協力団体の一員として積極的に関わりをもつなど「生涯JAYCEE」として地域貢献しています。シニア会は本年創立25周年を記念して現役との合同例会を開催しましたが、今後についても小さなLOMにしかできない現役とOBの家族的な付き合いを基本にして、「地域に必要とされ続ける杵築JC」として活動できるよう支援していきたいと考えています。

日本JCシニア・クラブ  
大分ブロック担当幹事  
福永 和司